

(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	庄内観光コンベンション協会
実習期間	平成30年2月26日 ～ 平成30年3月2日
学生氏名	岡部 真裕子
実習プログラム	1日目 ○庄内地域の概要説明 ○庄内観光コンベンション協会事業の概要説明 ○庄内観光コンベンション協会業務 協会運営事務（会計事務）、ホームページ・フェイスブック関係業務 2日目 ○サンデー5収録視察（場所：庄内神社、山王くら） 3日目 ○雛の顔出し看板設置、雛人形設置立ち合い（場所：庄内空港） ○庄内地域へのインバウンド拡大について 東北観光復興対策交付金等（会計事務） 4日目 ○秋田県との広域連携事業等の概要の概要 ○環鳥海地域の観光移設見学（酒田市内、遊佐町） 5日目 ○庄内観光コンベンション協会業務、冬の観光キャンペーンアンケート入力、復命書作成、パンフレットの包装 ○インターンシップのまとめ（作業）
学び・気づき (300字程度)	今回のインターンシップでは、自分の生まれ育った庄内地域について知っていたようで知らなかったことを知ることができた。事務作業の体験だけでなく、各地域の視察や立ち合いを通して、その土地の特産品や建造物を知ることができた。印象に残ったことは、特産品や文化等を途絶えさせないための活動である。冬の三寒四温キャンペーンは庄内の季節、特産品、工芸品の魅力を引き出せるものであったし、山王くらぶの婦人会の方や、酒田市の子供たちが制作した傘福を視察し、こういった活動が地域活性化につながると感じた。
今後に向けた抱負 (200字程度)	インターンシップでは貴重な体験をすることができ、働くことについて漠然としていたが、実際に職員の方と行動していく中で、立ち合いや視察、デスクワーク等、私がインターンシップで体験した以上にもっと多くの仕事があり、それらをこなしている職員の方をみて、私も数年後はこうして働いていると思うと不安もあるが、私もこんな風にはやりがいをもって地域や社会に貢献できる社会人になりたいと思った。そのためには基本的な挨拶や礼儀、責任感や積極性、社会の知識がまだ自分には足りていないと感じたので、大学の学習はもちろんだがこういった課外活動に積極的に取り組んでいきたい。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力	資料のみの情報ではなく、視察や立ち合いなど、現地に訪れ交流・意見交換をし、その地域の現状を知り今後の方向性や地域づくり、イベントに役立て、役場だけでなく地域住民と一緒に地域おこしをしている感じがした。
写真（1～3点）	

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	庄内観光コンベンション協会
実習期間	平成 29年 9月 1日 ～ 平成 29年 9月 8日
学生氏名	常川尊秀
実習プログラム	<p>9/1(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庄内地域の概要説明 ・ 庄内総合支庁産業経済部 組織・各課 業務概要 ・ 観光振興業務の概要 ・ 庄内観光コンベンション協会事業 ・ 日本海きらきら上越観光圏推進協議会の概要 ・ ライトアップ接客・観光案内業務準備 <p>9/2(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出羽三山五重塔ライトアップ接客・案内 ・ 場所 羽黒山 随神門 <p>9/7(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沿岸域総合利用推進会議事業 ・ 庄内沿岸クルーズアンケートまとめ業務 ・ 食を中心とした観光推進検討部会の傍聴 <p>9/8(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クルーズ船飛鳥 2 歓迎セレモニー等従事 ・ 庄内観光コンベンション協会業務
学び・気づき (300 字程度)	<p>私は庄内観光コンベンション協会にて4日間の実習をしてきました。目標としていた意見交換が上手くできなかつたことが課題として残りました。しかし、実習を通して、現在の庄内における観光の現状を多く知る事ができ、今後の庄内の観光に関わっていく上で大いに役立つ知識を得る事ができたと感じています。また、それと同時に観光業によって地域を素とに売り出していくことの難しさを感じました。他にも、各種イベントに従事させていただき、公務員でもコミュニケーション能力や積極性が必要とされていることを感じさせられ、公務員に必要な能力も変わりつつあることを知りました。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>今回のインターンシップにおいて、まず一番に体調管理を気を付けようと痛感しました。自分が体調を崩してしてしまうと他の人に多くの迷惑をかけることとなってしまいます。体調管理は自分に責任を持つ事に繋がることを肝に命じたいです。また、短い期間ではありましたが、行政における観光業にふれることができ、改めてその難しさを知りました。何か一つの企画をするのに、長い準備期間や、予算の兼ね合い、会議など様々な過程があり容易なことではありません。そういった過程のなかでもしっかりとした意見の言える人材になれるように、より一層勉強に励んでいきたいです。</p>

<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>今回、庄内観光コンベンション協会でインターンシップをさせていただいて、非常に充実した職場環境だと感じました。デスクワークのイメージの強い公務員の業務内容とはまったく逆で、むしろイベントの準備やその実行、庄内の魅力を発信するために様々なところに宣伝に行くなど忙しさはあるものの、やりがいや楽しさのある業務内容が多くあり、仕事に対してのモチベーションを高く保てる環境だと思います。</p> <p>また、働いている職員の方々の様子が楽しそうにされていて、職場の雰囲気もとても良いように感じました。</p> <p>そして、休み時間と仕事終りの時間の区別がはっきりしていて、職員への配慮がしっかりとしている所が素晴らしいと感じました。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	